

問6.(3) 議会報告会の内容でわかりにくかった点

- ・水道事業の内容など初めて聞く話なので十分理解するには時間が短かすぎる。
- ・早口の説明でわかりにくかった。市民目線での言葉の説明が欲しい。
- ・市政、市議会の現在の最大の問題点は何か。本日の報告会の3点はそんなに重要な問題とは思えない。
- ・議員によって少し違うかもしれないが、初めてと言うこともあり意欲的だった。
- ・水道関係の知識がなく理解しづらい。
- ・議会としての政策的なものの説明がなかった。
- ・答弁能力のない議会は努力目標。
- ・病院の内容を掘り下げて欲しかった。
- ・漠然としている。
- ・現在の議会のかかえている問題に対する議会の動きは？
- ・非常に仲良く議会活動をしているので良い？
- ・説明が長すぎるのでは、意見交換するのもよいのではないか。
- ・下水道整備後の処置が悪いが市の対策を広報に載せてほしい。
- ・事前に内容把握をしていなかったのがわかりにくかった。
- ・水道の説明が資料にないことがありわかりにくかった。
- ・勉強不足もあり議員との知識のギャップを感じた。
- ・水道管更新が非常に遅れているが今後どうフォローするか話がなかった。
- ・議会、議員として市をどのような体制にしていくか指針を示して欲しかった。
- ・説明が長くてよくわからなかった。
- ・簡素な資料で要点のみを説明しただけでわかりにくかった。
- ・漢字の多い固い表現の文章はダメ。
- ・ゴミ袋値上げ問題について議会としての答えが曖昧だった。
- ・値上げ反対に対しての説明が違った方向にいていた。
- ・面白みのない説明で退屈な時間だった。
- ・全体的にわかりにくい。議員自身がすべてを理解しているのか疑問。
- ・身近でわかりやすい議会で行政機関の独走をチェックすると表現しているが、ゴミ有料化についてチェック体制ができているのかと思う。
- ・パワーポイントを使って説明した方がわかりやすいのではないか。
- ・聞き取り難かった。
- ・資料の読み上げが多く、質問に対する回答が「…考えたい」「…検討したい」では回答になっていない。具体性に欠ける。
- ・ゴミ袋の値上げの経緯についての説明がなかった。
- ・本音で話していない。
- ・掛川の将来は今までのやり方をしていればデフォルトになる可能性は多い(赤字のことは何の説明もない)。
- ・原発の説明も無い。アベノミクスに自民党議員は賛成なのか？ 将来に対しての掛川市の市民のことを考えているとはとても思えない。

- ・議会活動の明確化。
- ・(1)身近でわかりやすい議会を目指して「議会の役割と責務」の内容とテーマがよくわからない。
- ・質問もわからなかったが答弁もわからない。
- ・具体性に欠ける。
- ・水道事業がわかりにくい。
- ・報告は良いと思いましたが、次に何をしてくれるのかの対応が必要だと思う。値上げするか改善するかわからない、それを知らせて欲しい。
- ・政策提言(議会に掛けた条令)は何があるのか不明。
- ・監査機能(チェック)は実例は何があるのか。
- ・文章を読むだけ。それ以外の説明をして欲しい。
- ・資料の棒読みに思えた。
- ・資料に基づき抜粋して説明して欲しい。
- ・説明と資料の関係性をもう少し明確にしながら説明を望む。
- ・使用している言葉がわかりにくかった(特に水道事業)
- ・質問の内容がわかりにくかった。
- ・ m^3 = 立米(りゅうべい)は専門用語的な読み方なので「立方メートル」と言ってあげた方がよいと思う。
- ・「すみやか」など曖昧な言葉が多かった。
- ・新病院の経営が大丈夫かどうか。
- ・一問一答方式に沿って答えてほしかった。いろいろ話されるより端的に明確な回答をお願いしたい。
- ・言い訳が多い。
- ・補足説明が不完全だった。
- ・会場の音響不良により市議の言葉が聞き取れなかった。
- ・水道事業の方法。
- ・回答が逃げの説明だった。
- ・説明が早口で理解が追いつかなかった。
- ・質問の問題点について説明がしっかり欲しかった。
- ・現状の問題点についてどのように解決するのかが見えない。市民の負担に直結することばかりでは困る。